

平成 2 0 年 6 月 吉 日

各グループホーム代表者 各位

特 定 非 営 利 活 動 法 人  
北海道認知症高齢者グループホーム協議会  
会 長 武 田 純 子  
(公印省略)

「経営と人財育成研修会」開催のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
平素は、当協議会の運営に多大なご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、この度、標記研修を下記の通り開催する事となりました。  
今回の研修会では、介護保険事業系のコンサルティングを手がけ、グループホームやデイホーム等の  
開設支援に多数携わってこられた、ハヤカワプランニング代表 早川浩士氏をお迎えし、ご講義いた  
きます。  
また、1日目の研修終了後には、コミュニケーションやネットワーク構築の意味も兼ね、別会場にて  
懇親会を予定しております。是非、この機会に各地区の研修参加者の方々とは意見交換などをしていただ  
き、交流を深めていただきたいと思います。  
ご多忙の折とは存じますが、多数の方々のご参加をお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 : 平成20年7月23日(水) 12:20受付~7月24日(木)
2. 場 所 : <研修> 札幌市産業振興センター 産業振興棟2階 セミナールームA  
札幌市白石区東札幌5条1丁目1 1 TEL011 820 3033  
<懇親会> 調整中(後日、参加申込みされた方にご連絡いたします)
3. 講義演題 : グループホーム経営を継続して栄える継業にするために  
~安定した経営をCSRと世代交代から探る~
4. 研修受講資格 : 「経営と人財育成研修会」について興味のある方(別紙プログラムをご参照下さい)
5. 定 員 : 100名  
(先着順に受付させていただきますが、応募多数の場合は1事業所当たりの人数を限定させていただきます場合がございますので、ご了承下さい。  
**受講可能になりました方には後日、「受講決定通知書」を送付いたします。「受講決定通知書」をお持ちでない方は受講できませんので、当日必ずご持参下さい。)**
6. 参加費 : <研修> 会員:3,000円 非会員:10,000円  
<懇親会> 5,000円(懇親会のみのご参加はご遠慮いただいております)  
当日会場にて申し受けます。(両方にご参加の会員は8,000円、非会員は15,000円になります)
7. 申込受付期間 : 平成20年7月7日(月)午前9時~7月9日(水)午後5時迄  
(**受付期間前のお申込は無効とさせていただきますのでご了承下さい。**)
8. 申込方法 : 同封の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、当協議会宛にFAXでお申込み下さい。
9. 申 込 先 : 北海道認知症高齢者グループホーム協議会 事 務 局  
〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目 広井ビル2F  
TEL 011-204-7311 FAX 011-204-7312

以 上

## 経営と人財育成研修会 プログラム

グループホーム経営を継続して栄える継業のために  
～ 安定した経営をCSRと世代交代から探る～

7月23日(水)	7月24日(木)
12:20 受付	8:50 受付
12:50 開会・主催者挨拶・オリエンテーション	9:00 『世代交代を世代“後退”と させないための経営を考える』 ・人材育成、後継者の養成などを踏まえた 次世代育成
13:00 『CSR(企業の社会的責任)から 経営を考える』  ・経営の本質「企業は人」 ・本業経営を活かしたCSR ・地域密着型サービスならではのCSR  ハヤカワプランニング 代表 講師 早川浩士 氏	ハヤカワプランニング 代表 講師 早川浩士 氏
17:00 1日目講義終了	12:00 閉会式
18:00 懇親会(希望者のみ)	12:30 終了

CSR = Corporate Social Responsibility

### < 研修主旨 >

介護業界大手のコムスン事業所の指定取り消しを発端として、指導・監査と共に、コンプライアンス(法令順守)という言葉の理解を一段と深めた事業者様も少なくないと考えます。

介護事業所の不正行為に伴う指定取り消し、介護事故、医療ミスに限らず、国内外の食品メーカーによる各種の偽装事件など。遡れば、建築の耐震擬装事件、鉄道の脱線事故、などなど、一連の事件や事故が後を絶たないといった状態にある。

「企業は人」といわれた時代から比べると、隔世の感を感じざるを得ない昨今。

「人が資源」の介護現場では、深刻な人手と人材難となっています。

定着率の悪さ、離職率の高さなども手伝って、介護福祉士を養成する4年制・短期大学では、定員割れが相次ぎ、募集停止に踏み切るところが相次いでいます。

この先10年。介護業界は、定年を迎えるベテラン層が現場を去れば、職員配置が根底から崩壊しかねない現場は数多に登ることになるでしょう。世代交代のバトンタッチが行われぬまま、バトンを受け損ねてしまいかねない世代“後退”という由々しき事態にあることを、経営を考えてゆく上で真摯に受け止めねばならないでしょう。

人が資源の根幹をなす介護事業所から、就労者がいなくなるという時代が懸念されます。介護就労者の他産業従事者との給与格差や、昨今の諸物価高騰も見逃せません。

このような世相認識と介護業界を取り巻く助問題を前提としながらも、主題・副題に記した経営研修を行いたいと考えています。